

7月1日(金)から、早朝時間帯および土休日の東急線の運行をさらに充実させます ～夏季臨時ダイヤの実施～

東急多摩川線では6～7時台に4本を増発、目黒線と田園都市線では土休日は通常ダイヤに戻します
電力消費がピークに達する平日の日中時間帯は、通常の平日ダイヤの約8割の運転本数で運行します

東京急行電鉄株式会社

当社では、7月1日(金)から9月22日(木)(予定)まで行う夏季限定の臨時ダイヤを、さらに拡充します。

平日は、既にお知らせしている東横線と田園都市線の始発繰り上げと早朝時間帯増発に加え、東急多摩川線でも6～7時台に増発します。加えて、土休日は目黒線と田園都市線を通常ダイヤに戻し、田園都市線では早朝時間帯に増発もします。既にお知らせしている東横線の特急本数の通常化とあわせ、土休日の運行を拡充します。

今夏へ向けた節電施策として、始業時間を早めたり休日を変更したりする企業が増えていく中、お客さまの利便性を向上させ、社会のニーズに積極的にこたえるために、早朝時間帯および土休日の運行を拡充することが目的です。

7月1日から実施する臨時ダイヤの概要は、下記のとおりです。

なお、電力消費がピークに達する平日の日中時間帯は、約8割の運転本数で運行するほか、終日にわたり駅構内の一部照明の消灯などの節電施策を継続するなど、既に最大使用電力量の昨年比15%削減に取り組んでおりますが、その詳細については、別添の「(参考)当社の節電対策について」をご参照ください。

記

(1) 平日朝6～7時台に増発(東急多摩川線)

沿線企業のサマータイム導入に伴い、平日6～7時台の混雑を緩和するため上下線で計4本増発するとともに、8時台前半に上下線で計2本減便します。

(2) 土休日の運行を拡充(東横線、目黒線、田園都市線)

休日を変更する企業が増えていく状況を考慮し、社会のニーズにこたえるため、これまで8割に減らしていた運転本数を増やし、田園都市線では終日通常の運転本数にすることに加え早朝時間帯に増発し、目黒線では終日通常の運転本数、東横線では約9割の本数で運行します。

(3) 4時台への始発列車繰り上げと早朝増発の実施(東横線、田園都市線) 2011年5月30日公表

平日は4時台への始発列車繰り上げと早朝増発を行います。これにより、5時台の列車間隔が約12分から約8分へ短縮するとともに、渋谷駅ではJR山手線など他社線の1～2本早い列車に乗り換えることができます。

なお、これに伴う終電の繰り上げは行いません。

現在の臨時ダイヤからの変更点は、別紙1をご参照ください。

路線別の詳細は、別紙2をご参照ください。

以 上

【別紙1】

夏期限定臨時ダイヤ改正の概要

実施日 2011年7月1日(金)～9月22日(木) 予定
終了日は電力供給状況により変更することがあります。

実施路線 東横線・目黒線・田園都市線・大井町線・東急多摩川線

実施内容

1. 東横線

<平日>

(1) 上り始発列車の繰り上げ

元住吉始発 4時50分(現行5時00分)

菊名始発 4時51分(現行5時03分)

横浜始発 4時53分(現行5時05分)

(2) 早朝時間帯(5～6時台)の上り列車増発

武蔵小杉発を2本、横浜発を1本増発

菊名発と武蔵小杉発各1本を横浜発に延長運転

<土休日>

減便していた特急を通常ダイヤの本数で運行(日中は1時間に4本)

2. 目黒線

<土休日>

急行列車の運転を再開して終日通常ダイヤへ

3. 田園都市線

<平日>

(1) 上り始発列車の繰り上げ

二子玉川始発 4時50分(現行5時02分)

鷺沼始発 4時50分(現行5時05分)

長津田始発 4時50分(現行5時05分)

(2) 早朝時間帯(5～6時台)の上り列車増発

長津田発を2本増発

<土休日>

運転本数を増加して終日通常ダイヤの本数にすることに加え、早朝時間帯(6～7時台)に計3本を増発

4. 大井町線

<土休日>

全列車、大井町～二子玉川間のみ運行

5. 東急多摩川線

<平日>

6～7時の上り・下り各2本、計4本増発、8時台前半の上り・下り各1本、計2本減便

電力消費がピークに達する平日の日中時間帯は、2011年5月23日(月)以降の臨時ダイヤと同様、通常の平日ダイヤの約8割の運転本数で運行します(こどもの国線は通常ダイヤで運行)。

ダイヤ(平日分)

路線	時間	運行方法	運転区間	備考
東横線 みなとみらい線	朝・夕のラッシュ時間帯 (初電～10時頃、17時頃～終電)	通常通り運行 (特急、通勤特急、急行あり) <u>初電線上げ、早朝列車を増発</u>	全線 (渋谷～元町・中華街)	日比谷線との直通運転は、 初電～10時頃、16時頃～終電 で行います。
	日中 (10時頃～17時頃)	約8割の本数で運行 (特急、急行あり)		
目黒線	朝・夕のラッシュ時間帯 (初電～11時頃、17時頃～終電)	通常通り運行 (急行あり)	全線 (地下鉄～目黒～日吉)	南北線・三田線との 直通運転を行います
	日中 (11時頃～17時頃)	約8割の本数で運行 ・全列車各駅停車		
田園都市線	朝・夕のラッシュ時間帯 (初電～9時頃、17時頃～終電)	通常通り運行 (急行、準急あり) <u>初電線上げ、早朝列車を増発</u>	全線 (地下鉄～渋谷～中央林間)	半蔵門線との 直通運転を行います
	日中 (9時頃～17時頃)	約8割の本数で運行 (急行あり)		
大井町線	朝・夕のラッシュ時間帯 (初電～11時頃、16時頃～終電)	通常通り運行 (急行あり)	全線 (大井町～溝の口)	急行は田園都市線・長津田駅まで 乗り入れます
	日中 (11時頃～16時頃)	約8割の本数で運行 (急行あり)	急行：全線(大井町～長津田) 各駅停車：大井町～二子玉川のみ運行	
池上線	朝・夕のラッシュ時間帯 (初電～10時頃、17時頃～終電)	通常通り運行	全線 (五反田～蒲田)	
	日中 (10時頃～17時頃)	約8割の本数で運行		
東急多摩川線	朝・夕のラッシュ時間帯 (初電～10時頃、17時頃～終電)	通常通り運行 <u>朝ラッシュ時間帯の 一部増発・時刻変更あり</u>	全線 (多摩川～蒲田)	<u>7時前後の増発、 8時台の減便を行います。</u>
	日中 (10時頃～17時頃)	約8割の本数で運行		
こどもの国線	初電～終電	通常通り運行	全線 (長津田～こどもの国)	
世田谷線	朝・夕のラッシュ時間帯 (初電～10時頃、16時頃～終電)	通常通り運行	全線 (三軒茶屋～下高井戸)	
	日中 (10時頃～16時頃)	約8割の本数で運行		

ダイヤ(土休日分)

路線	時間	運行方法	運転区間	備考
東横線 みなとみらい線	初電～終電	約9割の本数で運行 (特急、急行あり)	全線 (渋谷～元町・中華街)	日比谷線との直通運転は中止
目黒線		<u>通常通り運行 (急行あり)</u>	全線 (地下鉄～目黒～日吉)	南北線・三田線との 直通運転を行います
田園都市線		<u>通常通り運行 (急行あり)</u> <u>早朝時間帯の増発あり</u>	全線 (地下鉄～渋谷～中央林間)	半蔵門線との 直通運転を行います
大井町線		約8割の本数で運行 (急行あり)	<u>大井町～二子玉川のみ運行</u>	
池上線		約8割の本数で運行	全線 (五反田～蒲田)	
東急多摩川線		約8割の本数で運行	全線 (多摩川～蒲田)	
こどもの国線		通常通り運行	全線 (長津田～こどもの国)	
世田谷線		約8割の本数で運行	全線 (三軒茶屋～下高井戸)	

表記のダイヤにつきましては、事前の予告なしに一部の列車が運休または行き先が変更となる場合がございます。予めご了承くださいませようお願いいたします。

(参考)

当社の節電対策について

1. 駅構内

- (1) 構内空調の温度設定変更と一部休止を実施しています。
- (2) 照明・案内看板類を終日消灯しています(一部の駅と時間帯を除く)
- (3) 券売機・精算機・改札機の台数を制限しています(一部の駅と時間帯を除く)
- (4) ホーム待合室の照明・空調を停止しています
- (5) 省エネルギー型照明への更新を進めており、約82%(2010年度末時点)が更新済みです

2. 車内・車両

- (1) 車内空調の温度設定を変更しています。
- (2) 一部の車内照明を消灯しています
- (3) 回生ブレーキ()車両導入率は、2001年度から100%を維持しています
- (4) 新型車両(5000系、6000系、7000系)は、従来車両(8500系)に比べて使用電力を約40%削減しています

回生ブレーキ :

ブレーキをかける時に発生した電気エネルギーを、架線を通じて他の電車に送り、再利用することができるブレーキ機能。2009年度の大手民鉄・東京メトロ16社の平均導入率は77.2%

今後の電力供給状況などを見極めながら、継続的に節電施策を検討してまいります。